



しいば 議会だより

第89号

平成30年2月

発行 宮崎県椎葉村議会
編集 議会だより編集委員会
〒883-1601
宮崎県東臼杵郡椎葉村大字
下福良1762番地1
TEL (0982) 67-3209
村内無料電話7-67-0091



「第8回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会」(平成30年1月8日)

本村は、町村の部で18位、昨年より7分55秒タイムを縮め、「走姿顕心賞」を獲得。

※走姿顕心とは、「走る姿にこそ、その人の魂が現れる」という意味。

第5回臨時会(2)

12月定例会(2~4)

議員活動報告(4~5)

一般質問.....(6~7)

議会の動き(8)

平成29年第5回臨時会

11月24日に第5回臨時会が開催され、平成29年度の一般会計及び特別会計の補正予算の専決及び議案が提出され、いずれも原案どおり承認・可決されました。

第5回臨時会で決まったこと

議案番号	議案名	審査結果
承認10号	平成29年度椎葉村一般会計補正予算(第5号)	承認(全員一致)
議案第69号	平成29年度椎葉村一般会計補正予算(第6号)	可決(全員一致)

平成29年度補正予算の内容

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一 般 会 計	4,724	4,935,986

一般会計歳出の主なもの

衆議院議員選挙関係 …………… 4,724千円

平成29年度補正予算の内容

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一 般 会 計	17,889	4,953,875

一般会計歳出の主なもの

平寿園跡地で実施するテレワーク事業の備品購入 …………… 12,600千円

平成29年12月定例会

12月7日に12月定例会が開催され、平成29年度の一般会計及び特別会計の補正予算を含む、同意2件、議案19件、議員発議3件の議案が提出され、いずれも原案どおり可決されました。一般質問は4名が行いました。

12月定例会で決まったこと

議案番号	議案名	審査結果
同意13号	椎葉村固定資産評価審査委員会委員の選任	同意(全員一致)
同意14号	椎葉村教育委員会委員の任命	同意(全員一致)
議案第70号	平成29年度椎葉村一般会計補正予算(第7号)	可決(全員一致)
議案第71号	平成29年度椎葉村国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第72号	平成29年度椎葉村簡易水道事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第73号	平成29年度椎葉村国民健康保険病院事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第74号	平成29年度椎葉村電気事業特別会計補正予算(第2号)	可決(全員一致)
議案第75号	平成29年度椎葉村介護保険特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第76号	平成29年度椎葉村後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第77号	平成29年度椎葉村ケーブルネットワーク事業特別会計補正予算(第3号)	可決(全員一致)
議案第78号	一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第79号	特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)

12月定例会で決まったこと

議案番号	議案名	審査結果
議案第80号	椎葉村教育長の給与、勤務時間その他勤務条件等に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第81号	議会の議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	可決(全員一致)
議案第82号	宮崎県自治会館管理組合の解散について	可決(全員一致)
議案第83号	宮崎県自治会館管理組合の解散に伴う財産の処分について	可決(全員一致)
議案第84号	宮崎県市町村総合事務組合の共同処理する事務の変更、宮崎県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の増加及び宮崎県市町村総合事務組合規約の改正について	可決(全員一致)
議案第85号	日向・東臼杵いじめ問題再調査委員会の共同設置について	可決(全員一致)
議案第86号	村道路線の廃止について	可決(全員一致)
議案第87号	村道路線の認定について	可決(全員一致)
議案第88号	平成29年度椎葉村ふるさとテレワークみらい創りプロジェクト物品購入契約の締結について	可決(全員一致)
発議第4号	「集落支援及び福祉施設整備調査特別委員会」を廃止する決議について	可決(全員一致)
発議第5号	「平寿園跡地活用調査検討特別委員会」の設置について	可決(全員一致)
発議第6号	「道路整備予算の確保及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書」について	可決(全員一致)

平成29年度補正予算の内容

会計名	補正額(千円)	補正後の予算額(千円)
一 般 会 計	146,198	5,100,073
国民健康保険特別会計	△5,839	498,968
簡易水道事業特別会計	49	90,698
国民健康保険病院事業特別会計	0	566,664
電気事業特別会計	0	135,790
介護保険事業特別会計	2,102	412,956
後期高齢者医療特別会計	△990	88,096
ケーブルネットワーク事業特別会計	△4,041	63,185

【一般会計歳出の主なもの】

- 平寿園解体及び跡地の利用計画関係 61,540千円
- 保育所基本設計 3,300千円
- 林道開設改良事業 5,206千円
- 仲塔地区体育館裏法面工事 10,763千円
- 農業用施設災害復旧事業 20,500千円
- 林道施設災害復旧事業 10,200千円
- 公共土木施設災害復旧事業 24,228千円

【人事案件】

○固定資産評価審査委員会委員の選任
黒木芳弘委員(胡麻山:66歳)の任期満了による再任。任期は平成29年12月12日～平成32年12月11日までの3年間です。



○教育委員会委員の任命

中竹栄委員(栗の尾:56歳)の任期満了による再任。任期は平成29年12月20日～平成33年12月19日までの4年間です。



【条例制定】

○議案第78号から第81号までの給与に関する条例改正

国の人事院勧告に伴い、国家公務員の給与改定に準じ、職員の給与及び勤勉手当の引き上げと、職員に準じて、特別職、教育長、議員の期末手当の引き上げを行う条例改正案を可決した。

【事務組合の統合】

○議案第82号から第84号

宮崎県市町村総合事務組合と宮崎県自治会館管理組合は、県内全市町村で管理運営を行ってきたが、平成29年度をもって宮崎県市町村総合事務組合に統合し、事務体制合理化と事務処理の効率化が図られる。

【共同設置】

○日向・東臼杵いじめ問題再調査委員会の共同設置

学校や教育委員会からいじめの重大事態の調査報告を受け、首長が必要と認めた場合は再調査ができる。調査機関を日向市及び郡内4町村で共同設置する。

【備品購入契約締結】

○「椎葉村ふるさとテレワークみらい創りプロジェクト」物品購入契約締結を可決

総務省の事業で実施される「椎葉村ふるさとテレワークみらい創りプロジェクト」にかかる備品購入契約の締結。コピー機やコンピューター、遠隔関連機器、事務用品一式の購入で、契約金額は、12,678,084円。今後は、こういった機材を活用した新たな雇用創出に期待がもてる。

【請願・意見書】

○道路整備予算の確保及び道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

道路関係予算の安定的・持続的な確保と森林の整備と保全が継続的に取り組めるように、安定した財源確保に向けた「森林環境税」の早期創設を求める意見書を可決し、関係大臣等に意見書を送付した。

【特別委員会の廃止・設置】

○集落支援及び福祉施設整備調査特別委員会の廃止

集落支援及び福祉施設整備調査特別委員会は、平寿園の移転が完了し、特別委員会設置目的が終了したので廃止した。

○平寿園跡地活用調査検討特別委員会

平寿園跡地活用調査検討特別委員会を設置し、平寿園跡地の有効活用策の調査・検討を行う委員会を設置。

委員長：那須重美 副委員長：椎葉藤香 委員：議長を除く9名

総務文教常任委員会所管事務調査 10月18日

総務文教常任委員会(5名)は、①ひえつきの里キャンプ場、②椎葉中学校、③十根川伝統的建造物保存地区(災害復旧状況)など、所管する施設等の管理状況について調査した。

調査結果として、ひえつきの里キャンプ場については、施設内の飲料水供給のための、水の確保が困難な状況との報告を受けました。

キャンプ場は飲料水が不可欠な施設のため、水不足が生じないように施設整備と施設の老朽化に伴う、全体的な維持管理の方法や老朽箇所のチェック体制等、管理に関する見直しの検討が必要と思われた。

椎葉中学校については、改修工事により、校舎、体育館、給食施設等は整備され、快適で安全な教育環境が整っていた。

グラウンド周辺については、安全性等を確保するために、観覧席などの整備が必要である。

十根川伝統的建造物保存地区については、熊本地震で被災した十根川神社は災害復旧工事により、神社周辺を含め復旧が完了していたが、本地区は伝統的建造物保存地区であり、観光施設として重要視されていることから、周辺の整備や景観に支障をきたす建物や樹木等は、地域住民と協議を行い、協力・理解を得ながら整備を進める必要があると思われる。

(報告者：総務文教常任委員長 那須 重美)



議員活動報告

宮崎県森林・林業活性化議員連盟会議 11月16日

宮崎市民ホールにて、「森林資源の持続的活用と未来」をテーマに研修会が開催された。

県議会議員の後藤哲朗氏による人工林伐採跡地の再造林の課題やその重要性、必要性の調査、研究での活動報告があり、また基調講演においては中国木材(株)石橋正浩氏の「変化に対応する中国木材」と、国立森林総合研究所、木口実氏の「森林資源の新たな利用技術」と題して講演が行われた。

いずれも将来にわたって森林の公益的機能が懸念される中で、これからの森林業、木材産業の活性化と技術開発によって林業(山村)の再生を図るがための有意義な研修であった。

(報告者:産業福祉常任副委員長 椎葉 信紘)



国道関係現地踏査及び要望活動

国道388号:10月25日

国道388号整備促進期成同盟会(門川町、美郷町、椎葉村の首長と議長)において、国土交通省九州整備局長に対して現況と課題について要望書を提出した。

本村は、美郷町南郷から杵尾間の改良について要望した。

国道327号外日向圏域4路線:10月27日

国道327号外日向圏域4路線整備促進期成同盟会(日向市、美郷町、諸塚村、椎葉村の首長、議長)は、県土整備部長、県議会議長、知事に対して日向圏域の国道(10号、327号、265号、388号)の整備促進のため要望活動を行った。本村からは、佐土の谷工区と尾平工区の早期完成を強く要望した。

国道265号:11月9日

国道265号改良整備促進期成同盟会(五ヶ瀬町、西米良村、小林市、椎葉村の首長、議長)は、全長約14.5kmの踏査を行い、改良が必要な箇所や危険箇所等を調査した。

今後は整備が必要な箇所を取りまとめ、期成同盟会において要望活動を実施することとした。

(報告者:議長 椎葉 邦博)



県道上椎葉・湯前線整備促進協議会

(村長、議長、尾八重、不土野、尾向公民館:12月19日)

本協議会は、日向土木事務所長、県土整備部、県議会議長に対して本路線の整備促進を要望した。

本路線は、3公民館の産業の振興、福祉の増進、地域文化の推進を図る上で重要な幹線道路であるにもかかわらず、未改良箇所が多い路線であるため、継続した整備促進を強く要望した。

(報告者:産業福祉常任委員長 椎葉 芳一)



村道認定箇所現地調査 11月27日

産業福祉常任委員会(5名)は、本年度において村道に認定される予定の村内4路線の調査を行政立ち会いのもと実施した。4路線とも村道としての認定は適当であるとし、なお、4路線とも12月定例会において村道として認定、承認した。

①倉の迫水源線(尾向地区)、②水越中村線(松尾地区)、③下福良下線(上椎葉地区)、④谷頭線(仲塔地区)

(報告者:産業福祉常任委員長 椎葉 芳一)



村長に聞く! ～ 一般質問 ～



岡村正司 議員

質問 福祉生活支援事業の見直しについて

問1 平成23年に施行され、これまでの給付状況を踏まえ、事業実施要綱を緩和できる部分があるのではないか、見直しを行うことで目的とするところを、より生かす事業として展開できると考える。村長の見解を伺う。

岡村正司 議員

答1 本事業は、介護保険制度や障がい者の給付事業の対象にならない方で、生活に支障がある方の支援をする制度で、介護保険制度と整合性を図っている。

本年度に第7次介護保険事業計画(3年間)を策定し、平成30年度からの介護保険制度や市町村総合事業、障がい者支援を含めた高齢者福祉事業を一体的に見直す。



河口吉弘 議員

質問 「図書室から図書館へ」多機能型図書館の整備について

問1 さきの第4次長期総合計画(平成14年度～23年度)には、「本のむら・椎葉書齋村」プロジェクトがあったが、現在の第5次計画にはない。スマートフォンやインターネット社会の中で図書離れ、活字離れが進んでいる。「本のむら・椎葉書齋村」プロジェクトは今日の状況を予見したタイムリーな計画であった。

「かてーりの里・椎葉」における知識、情報、交流の拠点施設として、子ども達からお年寄りまで気軽に利用できる図書館づくりを提案する。これから平成30年度の予算編成時期、図書館づくりの調査・研究予算の確保と早期の図書館整備を提案する。

答1 本を読むことは子ども達の教育にとって大変重要であると考え、第4次長期総合計画に入れ込んだが、実現できなかった。大人にとっても読書に親しむことは重要であるため、前向きに検討したい。

問2 平成29年10月、福岡県福智町において合併前の赤池町役場を活用した多機能型の図書館「ふくちのち」がNHK番組で取り上げられていた。早速11月に調査に行き担当者から施設整備のコンセプトや管内の案内、説明を受けた。

図書館は、平成29年3月にオープン、10月末には町内外から10万人の来館者を達成、全てのジャンルからなる9万8千冊の書籍はもちろんのこと、3Dプリンタなどのハイテク工房や多趣味の工房、中高生のためのラウンジ、子ども達が遊べるスペースなど、また喫茶店やパン販売店などを併設し、気軽に過ごせる空間となっていた。

平寿園跡施設利用の中で、複合的な機能を持った図書館の整備に関する検討・研究について見解を求める。

答2 整備構想については、議員がいうとおり、喫茶ができるまた、施設内に遊具等がある施設を考えているが、いろいろな意見を聞きながら、平寿園跡地の利用については、拠点施設整備構想を立てて総合的に整備していく。

質問 文化活動の推進について

問1 いま宮崎県内で発刊されている月刊俳句誌「椎の実」は、昭和24年4月に椎葉中学校に赴任してきた三輪秋葉先生がガリ版刷りで発刊された機関誌(「椎の実」椎葉中学校職員俳句会第1集)である。



「椎の実」の創刊地が椎葉中学校であることは誇りであり、平成31年10月には、「椎の実」創刊70周年、加えて「椎の実」創刊750号を迎える。これを機に、創刊地椎葉村として、創刊70周年記念行事の開催を図るなど、文化を通じた地域づくりを提案する。

答1 (教育長) 平成31年度に「椎の実」発刊から70周年、また広報椎葉に掲載されている椎葉俳句会コーナーも20周年を迎える。

本村で俳句会の開催など、記念となる文化活動事業については、俳句関係の皆さんや村の文化協会と協議して対応したい。

問2 文化サークル・団体の育成について、椎葉観光ガイドの会の中に椎葉史談会で勉強してきた方が活動している。現在、史談会サークルそのものはなくなっているようだが、このままにしておくか椎葉の歴史や民俗について語り継ぐ人がいなくなる。文化サークル・団体の育成に教育委員会が取り組んでいくべきである。

答2 (教育長) 文化は範疇が広い分野で際限がない。文化活動は生涯学習を含め、教育行政の中で取り組むべき分野であるので、しっかり対応していきたい。



那須清 議員

質問 人材育成及び養成への取り組みについて

問1 地方においては、過疎化・超高齢化社会を迎え、労働力不足から産業振興の停滞、伝統文化の継承問題、地域集落の活性化などにおいて年々深刻

さが増しております。

そうした中、村長は常々“広い視野と柔軟な視点を持って住民に寄り添い職責を全うし、経済感覚を持つ職員の育成に取り組む”と公言しているが、これまでの具体的な取り組みなり、今後の進め方についてお示しいただきたい。

また、村の活性化を図るには職員のみでなく、各地域・各分野組織で活動をいただいている村民も含めた人材育成・養成が必要であると考えているが、そうした事業を取り入れる考えはないか村長の見解を求める

答1 職員の特性を踏まえた人材育成を行うことにより効果的な職員のレベルアップを図るため昨年から人事評価制度を導入した。能力評価と業績評価を自己分析し、その結果を上司が面談し組織内の共有化と業務改善に結びつけるものである。

個々の専門知識や技能を深めるための研修も定期的に実施している。

各地域や各分野においては、それぞれの組織の中で研修が行われているので積極的に参加いただき研鑽していただきたい。

質問 地籍調査事業の取り組み・推進について

問1 地籍調査事業の取り組みについては、国の予算活用や地籍調査室設置など懸命な取り組みは評価しますが、進捗状況はようやく50%を超えた状態で、県内の調査進捗率は70%弱、近隣の町村では高い進捗状況であり、住民の声はご存じの通り高齢化が進み、後継者がいなく境界作業確認困難、隣接土地所有者とのトラブルの原因、災害時の復旧復興に支障をきたす。基幹産業の森林事業等補助事業にも影響がでる。加えて最近では所有者不明土地の増加、森林の盗伐、誤伐問題等も報道されるように地籍調査の遅れは「百害あって一利なし」であります。

一日も早い地籍調査事業の完遂を期待するものであり今後の対応取り組みについて村長の見解を求める。

答1 平成26年度から3倍速化を図り、早期完了に向けた調査をしている。

今後計画を予定している地権者には、事前に字図や航空写真の提供ができるので、少しでも土地の確認をいただき調査開始時にはスムーズに行える様な体制を構築していきたい。

また、国県に対しでも予算確保を要望し1年でも早い完了に努めたい。



那須重美 議員

質問 高齢者対策としての新たな取り組みについて

問1 高齢者のひとりぐらし世帯、夫婦のみ世帯など350名を超える生活環境が厳しい高齢者が増えてきています。アンケートによると半数以上が移動手段に不便を感じている、という実態です。

現状を踏まえ、高齢者いわゆる交通弱者対策としての見解を求める。

答1 交通弱者に対しては、現在宮崎交通バス料金の助成、村営バス無償、一部の地区では集落支援事業によりデマンド方式による無償輸送サービスを実施している。更にはバス停まで遠い方にはタクシー利用の補助事業を実施している。更なる取り組みは困難であるが、関係者や利用者の意見をうかがいながら総合的に検討する。

問2 高齢者対策として、様々な事業が展開されていますが、一部の高齢者による利用状況のようにも感じられます。

利用しようにも、村内隅々までの高齢者に至っていない

のが現状のようにも思われます。

本村の隅々までの高齢者に対する周知徹底の取り組みも必要にも思われますが見解を求める。

答2 集落内でも1軒1軒が遠いため、すべてを解決するのは困難なところもある。これから高齢化率がますます上がる状況になる。あらゆる知恵を出し合いながら、交通問題に対しては真剣に検討し、構築していく。

問3 移動販売の実施、タクシー利用補助事業の見直し、交通機関の利用助成の割合、利用回数の見直しが必要ではないかと考える。

再度、高齢者の実態調査、把握を行い、状況に沿った対策を講じる必要があるのではないかと考える。

今後とも今以上の手厚い施策及び、現在の施策の見直し等、村長の見解を求める。

答3 交通問題の対策については、まだ不十分な部分があると認識している。見直しも検討する。



議会の動き

11月	7日	日向東臼杵広域連合議会 入郷地区衛生組合議会	日向市 美郷町
	9日	国道265号現地踏査 椎葉平家まつり	五ヶ瀬町、椎葉村、西米良村、小林市 本村
	10日	九州保健福祉大学開学20周年記念式典	延岡市
	13日	北部広域行政事務組合議会 県町村議会幹部議員研修	延岡市 宮崎市
	16日	森林・林業活性化議員連盟研修会	宮崎市
	18日	村PTA大会 全国議長会(22日)	開発センター 東京都
	19日	地方自治法施行70周年記念式典(20日) 郡議長会政務調査(21日)	東京都
	24日	第9回議会運営委員会 第12回全員協議会 第5回臨時会	
	27日	例月監査(～28日) 産業福祉常任委員会所管事務調査(村道認定箇所調査)	監査室 村内4路線
	28日	郡監査委員協議会研修会	日向市
	29日	第10回議会運営委員会	委員会室
	30日	議会広報研修会	宮崎市
12月	1日	郡議長会臨時総会及び研修会 民俗芸能学会椎葉大会	日向市 開発センター
	4日	社会福祉協議会理事会	すこやか館
	5日	総務文教常任委員会 第13回全員協議会	委員会室 委員会室
	7日	12月定例会 議会だより編集委員会	議場 委員会室
	8日	村国保病院運営協議会	村国保病院
	12日	星塚敬愛園訪問	鹿児島県鹿屋市
	13日	第8回市町村対抗駅伝壮行会	開発センター
	15日	全員協議会	委員会室
	19日	上椎葉湯前線整備促進協議会要望活動	日向市・宮崎市
	20日	例月監査(及び22日)	監査室
	28日	仕事納め式	役場会議室

1月	4日	仕事始め式 成人式	役場会議室 開発センター
	5日	木材初市	日向市東郷町
	6日	消防出初め式	椎葉小学校グラウンド
	8日	第8回宮崎県市町村対抗駅伝大会	宮崎市
	10日	新春賀詞交換会	開発センター
	11日	日向市・東臼杵郡町村議長会議員研修	日向市
	16日	乾し椎茸入札会下見 報道機関訪問	日向市 日向市
	18日	子牛の初セリ	延岡市
	22日	例月監査(～23日)	監査室
	29日	県出先機関訪問	延岡市・日向市
	31日	時局講演会	新富町

県産スギ堅調発達 1月5日

県森林組合連合会の木材初市が県内トップを切って、日向市東郷町で行われた。



式典では多額買上者と大量出荷者に対して感謝状の贈呈が行われた。式典後は威勢のよい三本締めが行われ、競りがスタートした。ご祝儀相場もあり、県産スギ(1㎡当たり1万6千円程)が高値で落札され堅調なスタートとなった。

(報告者:副議長 岡村 正司)

編集後記

新年あけましておめでとうございます。新春を迎え、謹んでお喜び申し上げます。また、議会活動に對しました、深いご理解とご協力を賜りまして心よりお礼申し上げます。

”村民の声を行政へ”を理念とし、更なる議会活動の活性化を図って参りたいと思います。

議会だよりの発行に際しまして、活動内容等ご意見いただけましたら、今後の議会広報の参考にしたいと思ひます。

本年も村民の皆様のご指導、ご協力をよろしくお願い申し上げます。また、新年が皆様方にとりまして、幸多き年になりますよう、心からお祈り申し上げます。

(那須 重美)

椎葉村議会 テレビ生中継

お茶の間で議会の様子がご覧いただけます。
放送は11チャンネルです。
3月定例会は、3月8日～19日まで開会予定です。